



令和6年度
学校だより

吉井小学校だより

輝くよしいっ子

6月

24日 第21号

文責：小西貴仁

6年生が租税教室を実施しました。

6月21日（金）5時間目、6年生が租税教室を実施しました。ゲストティーチャーとして、昨年度に引き続き、阿南法人会 町田哲子さんと原貴代さんのお二人をお招きしました。

6年生になると、社会科の学習で「税金のはたらき」について学習します。6年生は、これまでの学習で「税金」は、わたしたちの暮らしのさまざまなところで使われていることを学習しています。学校にあるものにも税金が使われているものが、たくさんあります。

今回の租税教室では、町田さんからは、自分たちが生活している様子を振り返りながら、「税金の使われ方」や「どんな種類の税金があるのか」などについて詳しく教えていただきました。さらに、「税金についてのDVD（不思議な日曜日）」を視聴し、「もし、税金がなかったらどんな生活になるだろうか？」について考えました。DVDを視聴しての感想は、「税金がなかったら、みんなの生活を担うことが出来ない。」「道路や学校、消防署など、生活に欠かせないものにお金がかかってしまうと大変なことになってしまう。」「税金は、ゴミの回収や信号、こわれた橋などを直すことに使われるので、大切だとわかった。」という内容が多く聞かれ、税金を納めることの大切さを考えることが出来たようです。

今回の租税教室では、税金についてのお話やクイズ、最後には、重さ10kgある模型の1億円の束を実際に持つなど、楽しみながら税金を身近に感じられる学習ができました。

最後に原さんからは、「今回の租税教室で学んだことを税に関する作文や絵はがきにまとめて、コンクールに応募してください。」というお話もありました。

1年生から5年生のみなさんも、税金がどんなものに使われているのかについて調べてみるのもよいかも知れませんね。わからなかったら、6年生のお姉さんやお兄さんに聞いてみると、きっとわかりやすく教えてくれると思います。

<6年生が税金について学習している様子を少しですが、紹介します。>



<阿南法人会 町田さん>



<阿南法人会 原さん>



<税金についてのお話>



<税にはどんなものがある？>



<税金のはたらきのDVD>



<税金が使われているものは？>